



中山 欽哉
団 長

ぶれずに真っ直ぐ21年。
取り組みはスピーディーに！
展開はダイナミックに！
私は動く、動ける、動かす!!
これからも市民と行政・企業の
パートナーシップで市民が輝く
ステージ作りをすすめます。

見沼区・5期



鶴崎 敏康
顧 問

「徹底的なムダの削減」を！
そのためには、まず
・議員定数の更なる削減・議員給与の
大幅削減・議員年金の廃止・市職員数
の削減・市職員の給与カット
まず、自分たちの血を流してから！
いろいろな福祉を。そして災害対策を。

見沼区・6期



渋谷 佳孝
団長代行

若さ溢れる情熱と行動力で、市
政発展の為に大宮区役所の建替え
決定など、まちづくりに邁進して
参りました。東日本の中枢都市を
目指して、今後も力強くまちづく
りを推進して参ります！「愛する
私たちのまちだから、夢を形にし
ていこう！」

大宮区・1期



新藤 信夫
団長代行

平成 15 年の初当選以来、市街
地を中心に道路、上下水道等のイン
フラ整備や都市再開発をはじめ、
さまざまな地域の課題に取り
組んできました。これからも市民
ニーズを的確に把握し、将来の地
域のあり様を展望して力強く諸活
動を進めてまいります。

大宮区・3期



関根 信明
顧 問

「誠実であることが最大の政策」をモットーに、議員になって18年目を迎えて
おります。その間多くの皆様にご支援、
ご協力を賜り心より感謝申し上げます。
今後とも初心を忘れず、誠実に全力で取
り組んでいくことをお誓い申し上げます。
私はブレない!そして元気なさいたま
市づくりを皆様と共に創っていきたい!

北区・4期



帆足 和之
顧 問

子どものために
はあしかずゆき。
子育てに優しい
安心・安全なまちづくり!
愛する浦和のために全力疾走!!
文教都市の復活!!

浦和区・2期



青羽 健仁
顧 問

浦和市議、さいたま市議として
5期 20 年間、地域の声を市政
に反映させるため地域を中心に
活動させていただきました。
今後は初心に戻り地域の声に
耳を澄まし、その声を力として
政策実現のため精進して参ります。

浦和区・5期



島崎 豊
顧 問

町谷本線・道場三線など
交通インフラの早期整備。荒川
など豊かな自然と調和した環
境。お年寄りから子供さんまで
安心して生活できる教育と福祉
など、地域の皆さまの声に耳を
傾けながら、「ふるさと桜区」
づくりに取り組んでいます。

桜区・1期



中島 隆一
相談役

旧与野市から水害対策は悲願で
した。水害対策の一環として平成
27年4月より中央通り地下25m
直径3m長さ2kmの「貯留管」
が可動致します。又、東西線用水
の整備も引き続き進めます。中央
区役所、体育館、周辺整備等、災
害に強い安心安全な「夢のあるま
ちづくり」を推進してまいります。

中央区・4期



高子 景
顧 問

私は、市民の皆様にとって身近
な課題に、「きめ細かく」「迅速」「円
滑」に対応できる市議会議員であ
りたいと考えています。さいたま
市は、10区を擁する大都市です。
市役所ではカバーし切れない、気
づくことができない、市民の皆様
の要望に一つ一つしっかりと耳を
傾け、実行してまいります。

見沼区・1期



江原 大輔
顧 問

いつもご指導ありがとうございます。
地下鉄7号線延伸実現のために
女性の意見を大切にしたい介護支援のために
充実した高齢福祉、社会保障のために
子ども達の希望あふれる未来のために
全力で働くことをお誓い申し上げます

岩槻区・1期



桶本 大輔
幹事長

さいたま市を「夢と希望の持
てるまち」とする為に全力で市政
の改革に取り組んでまいりま
す。「誠実に実行力」をモットー
にさいたま市のまちづくりに
全力で取り組んでまいりま
す。

南区・3期



萩原 章弘
顧 問

「街づくり」は「人づくり」
福祉施設の設置者として保育・学童ク
ラブ、幼児教育、特別養護老人ホーム
を通し0歳から100歳を超す、全ての
年代の皆様にご貢献してまいります。
・医療 福祉の充実!
・住みながら街で生き生きとした暮らしを!
・武蔵浦和駅を新幹線の停車駅に!

南区・4期



霜田 紀子
議 長

——市民の声を
まっすぐ議会へ——
実行力と女性の目線とムダのない
市政運営を実践します。さい
たま市を活性化する「元気なま
ちづくり」に積極的に参画します。

南区・6期



野口 吉明
副団長

「市民の皆様とともに」をモットー
に誠心誠意市政と取り組んでまい
りました。
間近に迫る人口減少、急速に進む
高齢化社会にそなえ「子育て支援、
医療、安心・安全、そして福祉の充
実！」を目指し、今後とも初心を忘
れず市民の皆様とともに桜区、さい
たま市のために全力で頑張ります。

南区・6期



土橋 勇司
顧 問

桜区が持つ可能性をもっと伸
ばし、元気と活力を生み出して
いきます。皆さまとの対話の大
切さを、国会議員の秘書として
経験させて頂きました。市民の
声を市政に反映し、住み続けたい
街づくりを進めていきます。

桜区・新



井原 隆
顧 問

私は与野で生まれ育ちました。
与野には今もなお人と人とのつな
がりを大切にする風習が残ってい
る街だと感じます。「街」とは“人”
で成るもの、私はそう思います。
さいたまに住む人々が触れ合いを
持てる場所やイベントを充実さ
せ、人との絆を感じられる温かい
街づくりを目指します。

中央区・新



〔さいたま市データ〕平成27年2月1日現在
人 口：1,260,896人
平均年齢：43.2歳
面 積：217.49km²



金井 康博
顧 問

安心・安全住みよいまちづくりを!!
地元生まれの地元育ち。生まれ
育ったさいたま市で3人の子を持つ
子育て世代です。民間企業での経験
を活かし、地域皆様の意見を市政に
反映していきます。住んでみたい、
住み続けたいと思えるまちづくりに
全力で取り組んで参ります。

西区・新



稲川 智美
顧 問

がんで亡くなった夫の遺志をつ
いて、西区の皆様のご想いを実現さ
せるために立候補いたしました。
西区らしさを生かし、住みやすい
街づくりの継続に取り組んでまい
ります。看護師としての専門性を
生かしながら、保健・医療・介護・
福祉の現場の声を市政に届けます。

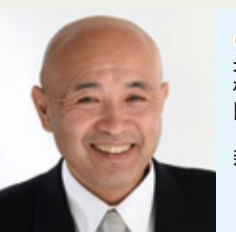
西区・新



井上 洋史
顧 問

32歳の「新しい波と風」で
岩槻の未来を創ります!
父、井上洋平から受け継いだ、
どぶ板1枚から地下鉄7号線ま
での精神でどのような小さな声
にも耳を傾け、岩槻の声を市政
に必ず届けてまいります。

岩槻区・新



新井 森夫
顧 問

生まれ育った岩槻で、今まで
子ども達や子育て世代にかかわ
る地域活動を行ってきました。
その経験を活かしながら、地域
の皆様が安全で安心して暮らせ
るまち、岩槻の実現に向けて行
動して参ります。

岩槻区・新



都築 龍太
顧 問

さいたま市に住む皆様が安心、
安全で暮らせる街を作りたい。
その一心で、全力で頑張ります。
子供達の未来が輝けるもので
あるために、スポーツを通して
健全な青少年育成を推進してま
いります。

緑区・新



石関 洋臣
顧 問

民間企業の第一線で約10年のサラ
リーマン経験を武器に、行政の
無駄の削減と競争原理の導入と
いった「民間の感覚」と、33
歳の若さを武器に、既得権益に
囚われず果敢にチャレンジする
「若い力」をさいたま市政に注
入します!

緑区・新



玉井 哲夫
顧 問

子育てを総合的に支援する市
の中核施設、「子ども総合セン
ター」もいよいよ具体的な姿が
見えてまいりました。文教都市
浦和、そしてやさしさかよう街
づくりのため、全力で頑張ります。

浦和区・新

若手9人、新しい仲間です

Saitama City

自由民主党 さいたま市議会議員団 広報誌

平成27年
2月定例会
特集号

■発行 自由民主党さいたま市議会議員団 さいたま市浦和区常盤6-4-4 TEL 829-1810・FAX 833-6665 ■発行責任者 中山 欽哉

●1面・2面・・・2月定例会の活動報告 ●3面・・・平成27年度予算の特集 ●4面・・・自由民主党さいたま市議会議員団政治連盟広報 (討議資料)

プレミアム付商品券の発行決まる!

～ 10,000 円の支払いで、13,000 円のお買物ができます～

アベノミクスの成果を地方に行き渡らせようと安倍政権が
策定した国の平成 26 年度の補正予算の目玉政策のひとつ「地
域住民生活等緊急支援のための交付金」がさいたま市の平成
27 年度予算に反映され、自民党などの賛成で可決されました。
市内の消費喚起や生活支援を狙いとするもので、平成 27 年
夏頃の発売を予定しています。

【事業概要】

○事業名称 さいたま市プレミアム付
商品券事業
○予算額 12 億円
○プレミアム率 30%
○発行総額 46.8 億円

平成27年2月定例会 (2月4日～3月6日 31日間)

会派を代表しての質問

子育て世代を支援する取組みについて

問 私立幼稚園での預かり
保育事業への助成拡充
や、保育所や保育施設にお
ける保育士の処遇改善助成
を強化し、保育士の質の向
上と均一化を確保すること
が必要だが、新年度の取り
組みについて伺いたい。



中山 欽哉団長

答 預かり保育は現在、市内104園中83園で実施して
いますが、さらに預かり保育をしていただくため、補助制度の
周知等に努めます。また、民間保育所職員の処遇改善の取り
組みは、国が創設した「保育士処遇改善臨時特例事業」が引
き続き実施される予定なので、本市でも取り組んでいくの
と、市が独自にしている補助制度なども引き続き実施しま
す。

市長の政治姿勢について

問 新市建設計画を踏ま
えた合併後の取組、現状と
課題、将来のビジョンを伺
いたい。



加藤得一議員

答 新しいさいたま市が
誕生した後に、新市建設計
画は「さいたま市総合振興計画」に発展的継承という形で引
き継がれました。政令都市移行後はメリットである、より身
近な場所で高度な行政サービスを提供する都市づくりを進め
ております。

本市を取り巻く状況は、経済のグローバル化の進行、地球



環境、エネルギー問題といった国の課題に加え、安心・安全
に対する意識の高まり、地方分権と市民参加の進展、また、
人の高齢化、施設の高齢化の到来によりますます厳しさをま
してまいります。これらに対応するため「成長戦略」「高品質
経営」「行財政改革推進プラン」の3つの取組を進めてまい
ります。

さいたま市合併の経緯と今後について

問 市長が目指す「特別
自治区」について、市長の
思いをお聞かせください。



福島正道議員

答 私は大都市が効率的・
効果的に都市を運営
し、活性化させるために
は、現行の政令指定都市制
度の改革が必要だと考え、大都市への権限と財源の大幅な移
譲によって、基礎自治体が事務を一元的に担っていく「特別
自治区」の創設を横浜市や千葉市などと求めてまいり
ました。

この「特別自治区」は、基礎自治体優先の観点から、政令
都市以外の周辺の市町村への権限移譲等も進めることを念頭
に置いて、特別自治区と周辺基礎自治区が多様な連携をして
いくことで、社会的、また経済的なつながりが生まれ、大都
市圏域を形成し、圏域全体が発展していくことを目指してい
くものと考えております。



<http://www.jimin-saitama.jp/>

私たちの考えは、ホームページをご参考下さい。
ご意見等をお待ちしています。

自由民主党さいたま市議会議員団

検索

議案に対する質疑

議案第38号 さいたま市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について

問 清水市長就任以来の職員定数の変遷について伺います。

答 職員定数の変遷は、平成21年5月の市長就任時点では、職員定数は全体で9,677人。その後平成24年4月に9,174人と改め、さらに今回、「さいたま市定員管理計画」及び「さいたま市立病院中期経営計画」に基づく改正を行い、9,264人とするものでございます。

問 市立病院職員定数は、どの職種がどの程度増加するのか、また、市立病院全面建て替えと関連があるのかお聞きます。

答 現行の725人を新たに781人とし、56人を増員します。内訳は、医師11人、看護職員21人、薬剤師などの医療技術員等24人を増員します。今回の改正の直接的な目的は、市立病院の医療機能の強化ですが、当然、市立病院全面建て替えを踏まえての改正となります。

議案第60号 さいたま市清掃センター条例の一部を改正する条例の制定について

問 岩槻環境センター廃止後の廃棄物処理について伺います。

答 桜環境センター稼働に伴い、現行搬入先の見直しを行ったところ、岩槻環境センター焼却施設で処理している、もえるごみ、もえないごみ等は、東部環境センター、クリーンセンター大崎の2施設で担うこととしており、資源化処理施設で処理している資源物は、桜環境センター、東部環境センターと民間処理施設の3施設で担うこととしております。



井上洋平議員

議案に対する賛成討論

議案第36号 さいたま市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について

本組織改正は、市長直轄組織である都市戦略本部のなお一層の強化・充実を図るもので、これにより、戦略的な都市経営の企画立案や総合調整機能を強化した、効率的な行政組織が構築されるものと考えます。また、住民基本台帳を所管し、区役所とも密接な関係にある部署に情報部門を設置するとともに、本市の進める重要事業が実施できる組織体制が整備されている、と判断できますので、本議案に賛成いたします。



土橋貞夫議員

●その他、下記議案の賛成討論を行いました。

議案第49号 さいたま市教育委員会委員定数条例及びさいたま市教育に関する事務の職務権限の特例に関する一部を改正する条例の制定について
議案第50号 さいたま市教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について
議案第51号 さいたま市教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定について
議案第52号 さいたま市教育委員会教育長の給与等に関する条例を廃止する条例の制定について
議案第54号 さいたま市保育所条例の一部を改正する条例の制定について
議案第57号 地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律附則第14条第1項に規定する介護予防・日常生活支援総合事業に関する経過措置を定める条例の制定について
議案第89号 さいたま市特別養護老人ホームの設置及び運営の基準に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
議案第92号 さいたま市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

こと。また、農業従事者と来訪者との新たな交流の場の通年営業及び将来的には交流の場の複数設置を目指していくこと。

③散策環境の向上と憩いの場としての魅力向上について

コミュニティサイクルのサイクルポートを、見沼田圃地域内の拠点となる公園等に設置し、そこを拠点として、来訪者が見沼田圃を広く手軽に散策できるようにすることで回遊性の向上につなげる。また、日本一の桜回廊を目指す取り組みでは、多品種の桜を植樹することで、早咲き・中咲き・遅咲きと「時差開花」させることができ、観光資源としての見沼田圃の価値の向上にもつながると考えられることから、その可能性について検討すること。



武笠光明議員

見沼田圃将来ビジョン特別委員会 委員長の報告

報告事項

①国や埼玉県との役割の整理について

見沼田圃における総合的な政策を推進するため、平成24年10月に、「見沼田圃政策推進室」が設置されておりますが、本市がリーダーシップを発揮し、土地利用規制や公有地化の問題などの課題を解決していくためには、国や埼玉県との権限や役割分担を含めた協議を継続実施し、その移譲も視野に入れながら、事業を積極的に推進していくこと。また、観光・交流分野でも国と連携、協議を行うこと。

②市民活動団体との連携強化と新たな交流の場の拡大による地域の活性化について

昨年12月に、未来遺産・見沼たんぼプロジェクト推進委員会が行っている活動が、日本ユネスコ協会連盟により「プロジェクト未来遺産」として登録されましたが、農場体験、自然保護などの活動をされている他の団体とも幅広く連携し、更なる見沼田圃の保全・活用に努める



関根 信明 北区
まちづくり委員
予算委員



新藤 信夫 大宮区
市民生活委員



渋谷 佳孝 大宮区
まちづくり委員



鶴崎 敏康 見沼区
文教委員



中山 欽哉 見沼区
総合政策委員



高子 景 見沼区
総合政策委員



加藤 得二 中央区
まちづくり委員



中島 隆一 中央区
総合政策委員
予算委員



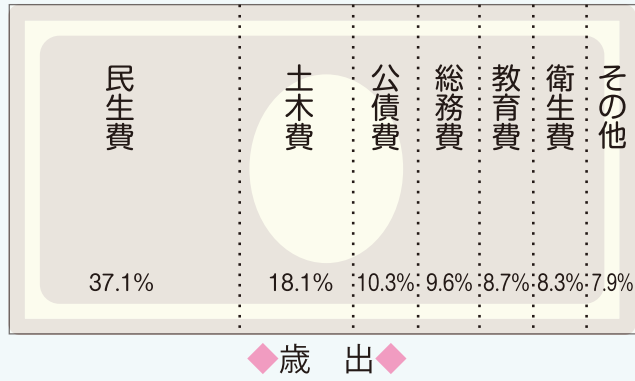
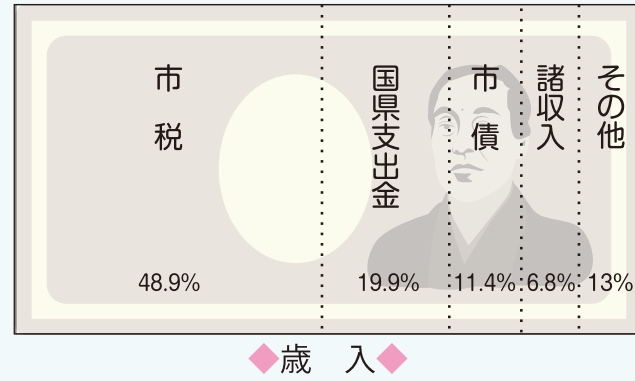
土橋 貞夫 桜区
文教委員



島崎 豊 桜区
市民生活委員
予算委員

平成27年度予算の特集

【一般会計】



一般会計	4,560億円
特別会計	3,233億円
企業会計	1,215億円
全会計	9,008億円

【主な事業】

①【環境・アメニティ】

- 新エネルギー政策推進事業 1,633,510千円**
市立学校計72校に太陽光発電設備及び蓄電池(既に太陽光発電設備が設置してある学校には蓄電池のみ)を設置
- 次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業 142,426千円**
「暮らしやすく、活力のある都市として、継続的に成長する環境未来都市」の実現のため、総合特区制度を活用し、低炭素化とエネルギーセキュリティの確保を推進

②【健康・福祉】

- 特定教育・保育施設等の運営費等給付事業 11,572,340千円**
特定教育・保育施設(私立認可保育所、認定こども園、私立幼稚園)及び特定地域型保育事業者(小規模保育施設等)に対し、運営費等を支給
- 放課後児童健全育成事業 2,176,989千円**
待機児童の解消及び保育の質の向上を図るため、放課後児童クラブの運営を委託するとともに、民設の放課後児童クラブに対し、職員の処遇改善費を助成
- 市立病院施設整備事業 1,323,450千円**
市民に安心で、安定した医療の提供と、医療機能の強化を図るため、救命救急センター設置を含めた施設整備の実施

③【教育・文化・スポーツ】

- 英語教育充実推進事業 183,571千円**
文部科学省「英語教育改革実施計画」を受けグローバル人材を育成するための新しい英語教育の実施に当たり、外国語指導助手(ALT)の配置や教員研修の充実、9年間を見通した英語教育カリキュラムの研究・開発
- さいたまトリエンナーレ事業 122,265千円**
国際芸術祭「さいたまトリエンナーレ2016」の平成28年度開催に向け、プレイベントの開催、アーティストの招へい・滞在制作準備、市内外に対する広報・PR活動等を実施

④【都市基盤・交通】

- 自転車政策事業 564,749千円**
自転車に関する各施策を体系的に取りまとめた「自転車まちづくり

アクションプラン」を策定し、安全で元気な「さいたま自転車のまち構想」の実現に向けた取組を推進

- 暮らしの道路・スマイルロード整備事業 2,879,029千円**
市民からの整備要望を受け、4mに満たない生活道路の拡幅整備や、道路の排水能力の向上、舗装の再整備など、道路環境の改善につながる整備工事を引き続き推進

⑤【産業・経済】

- 戦略的企業誘致推進事業 219,083千円**
財政基盤の強化、雇用機会の創出、地域経済の活性化を目的として、戦略的な企業誘致活動を展開
- 農業基盤整備事業 8,446千円**
ほ場の大区画化等による農作業の効率化及び水路整備による生産性の向上を目的とする基盤整備事業実施に向けた基礎調査を実施

⑥【安全・生活基盤】

- 防災ガイドブック作成事業 32,334千円**
市民一人ひとりの防災意識の高揚及び地域防災力の向上を図るため、防災ガイドブックを作成し、全戸配布を実施
- 学校体育館等避難場所機能整備事業 2,953,995千円**
防災機能の強化を図るため、災害時に避難場所となる学校体育館等の非構造部材の耐震化及びバリアフリー化を実施

⑦【交流・コミュニティ】

- 自治会集会所整備事業 72,918千円**
自治会活動の場を確保・充実させることを目的として、自治会集会所の新築及び増改築修繕に要する経費の一部を補助

⑧【その他】

- 大宮区役所新庁舎整備事業 752,524千円**
県の機能補償として大宮区役所別館改修工事、県防災行政無線移設補償等を実施
- 「さいたまシティスタット」の推進 4,000千円**
市の業務等から得られる各種データを施策の評価・検証、PR、企画立案の基礎的な資料等として利活用する「さいたまシティスタット」を構築、推進



青羽 健仁 浦和区
保健福祉委員



福島 正道 浦和区
市民生活委員
予算委員



帆足 和之 浦和区
保健福祉委員



野口 吉明 南区
総合政策委員



霜田 紀子 南区
文教委員



萩原 章弘 南区
保健福祉委員



桶本 大輔 南区
まちづくり委員



武笠 光明 緑区
保健福祉委員
予算委員



井上 洋平 岩槻区
市民生活委員
予算委員



江原 大輔 岩槻区
文教委員
予算委員